

10月 Andiamo! 図書館

～五高としょかんへ行こうよ!～

令和3年度
五高高校：図書委員
10月11日作成
10月22日発行



編集員
2-2
2-3
2-2
2-2
2-6



記事担当

2-6
2-6



3-2
3-2
3-6
3-6



こんにちは！図書委員です。

10月だと言うのにまだ暑い日が続いていますね。

急に寒くなるかもしれませんので、自己管理を心がけて下さい。

気候と言えば、2021ノーベル物理学賞にアメリカ国籍の真鍋淑郎さん

(まなべ・しゅくろう/90歳)が受賞されました。

真鍋さんの受賞は大気中の二酸化炭素の濃度が上がると、地表の温度上昇につながることを

明らかにしました。「現代の気候の研究の基礎となった」との理由です。

真鍋さんの受賞の言葉の中に「最もおもしろいのは、好奇心に基づいた研究だ。私は気候変動の研究を本当に楽しいと思ってやってきた。後に大きな影響を与える大発見は、研究を始めた時にはその貢献の重要性に誰も気付かないものだと思う。」と語っています。

私たちの夢を掴む良きアドバイスになりそうです。

私たちの夢を掴む良きアドバイスになりそうです。

3年生図書委員の勉強の能率

後輩へ！こがんしたら良かったよ～

<消える化ノート術>

重要だと思ったところや解けなかった単語をオレンジペンで書く。

赤シートを使うと文字が消えますよね。ノートを問題集のように使えるので便利です。

<ノートにXモ線を引く>

板書とXモを区別するための線を引く。国語は横線、数学は縦線。

先生の言葉や調べたいこと、わからないことをXモする。

記憶は時間が経つと実外忘れてしまう。Xモを取ると集中するし、ノートを開くと

授業を思い出す。「Xモ魔」になると授業中、寝ないゾ!

<寝不足は大敵、脳のゴールデンタイム>

テスト前は特に頑張ってしまう、家に帰るともの凄く睡魔が襲います。その時は

がまんせずに仮眠しましょう。仮眠は多種多様ですが90分が良いようです。

体も脳もスッキリします。

朝、目が覚めてからの2Hをゴールデンタイムと言います。朝の勉強には、捲りやす

く記憶が定着しやすいといったさまざまなメリットがあります。

早起きをオススメします。

<自分に合ったペンを使う>

勉強に欠かせないのが文具、シャープペンやボールペン!

長時間使うので、

①芯が折れづらいもの

②スラスラと書ける滑りが良いもの

③持ちやすく手が痛くなりにくいもの

④タコができやすいなら柔らかいグリップのもの

⑤カッコいいデザインと色がgoodのもの

私は力が入りやすいので、グリップの柔らかいパイロットのドクターグリップCLプ

レイボーダーを使っています。

2021 第75回 読書週間

標語 「最後の頁を閉じた 違う私 がいた」

10/27(木)～11/9(火)の14日間は、読書週間です。

この「読書週間」は日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。

今、電子メディアの発達によって世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間である限り、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。

<標語の作者のことば>

没頭できる本に出会うと、読み終わってもすぐに現世に戻れません。

しばらく宙に浮いたような感覚のあと我に返っても、読む前とは確実になにかが変わっています。そんな出会いをいつも楽しみにしています。

公益社団法人 読書推進運動協議会 HP より抜粋



「読むだけで面白いほど成績が上がる 高校生の勉強法」

KADOKAWA 著者：清水 喜弘

五高生はとにかく忙しい。この本には、授業の受け方から復習のやり方、大学入試の心構えまでぜんぶわかります。教科で先生のやり方があるので参考にしかりませんが、読む価値あります。